

# とくしゅうえん通信

平成27年7月号

## 昭和の歌コンサート



6/17(火)、毎週火曜日の午前中に徳洲会病院で開かれている昭和の集いが、徳洲苑でも開催されました。昔懐かしい昭和の歌謡曲を聴くだけでなく、全員で楽しく歌う参加型のコンサートです。プロジェクトに歌詞やその歌にまつわるエピソードなどが投影され、懐かしい歌をみんなで楽しむことができました。

「この人は誰か分かりますか?」と歌手の写真が出てくると、歌手の名前を皆さまが知っていらっしゃるようで、「懐かしいね」という声が聞かれました。「野崎小唄」や「東京ラブソング」「りんごの歌」などアンコールも含めて約10曲、皆さまとても大きな口をあけて大きな声で歌っていらっしゃっていて、時には手拍子をしたり、手で舞って踊っていたりと、思い思いに楽しんでいました。

戦前、戦争中、戦後と曲にはいろいろな歴史があり、その当時のエピソードを作詞・作曲者や歌手の話も交えて解説がありました。その当時、ご自身は何歳だったのか、皆さまさまざまに想いを馳せていらっしゃいました。

## 新施設長ごあいさつ

6月1日より、岡村桂介医師が新しい施設長として就任いたしました。



江戸から出てきたばかりで、六月一日から勤務、未だ右も左も解りません。徳洲会グループとは実に五十年以上のお付き合い、私のクリニックの合間をぬって所々の関連病院で何年かつつ御手伝いさせて頂きました。不思議な御縁で、又、当苑に着任しましたが、私もすでに入所者の皆さまと同世代、精神も肉体も同程度です。ですから、かえって訴えが判ります。師長始め現場で働く方々、事務長を含む複雑な業務をこなす皆さんの身を粉にして尽くす姿を見て、一人感激しています。新参者の身ですが、入所者の皆さまに少しでも満足して戴ける様、努力致します。よろしくご指導下さい。

二〇一五年六月 岡村 桂介

## 通所リハビリ通信



梅雨の雨からはじまった6月、そんな天気にも負けないさわやかなコンサートが通所リハビリで行われました。フルートやオカリナなどを使ったさわやかな音色で、「涙そうそう」や「ふるさと」など皆さまにお馴染みの曲を披露してくださいました。目を閉じて聞き入っている方や、口ずさむ方もいらっしゃいました。

そして、もうすぐ七夕。皆さまで短冊や飾りを作り、願いがかなうように心をこめて笹の葉を仕上げました。天の川もとても綺麗です。

裏庭の畑のトマトやきゅうりが少しずつ実っています。悪天候もあるのか、今年は少し遅いようです。

## 花菖蒲鑑賞



外出支援の一環として、花菖蒲鑑賞に出かけました。ちょうど花菖蒲が見ごろの時期で、とても綺麗に咲いていました。綺麗な花菖蒲に皆さまとても感動をされていました。

介護老人保健施設 静岡徳洲苑  
〒421-1221 静岡市葵区牧ヶ谷 811-15  
TEL: 054-277-3300  
FAX: 054-277-3305